

# 橋本ひさのりです

2013年12月発行 発行：橋本ひさのり後援会 Tel 0748-88-4887 URL <http://hisanori-hashimoto.jp>

## 11月あじさい

朝晩の冷え込みが厳しくなり、本格的な冬の到来です。そんな中、12月議会が始まりました。11月6日に開催された臨時議会では議長や副議長、各委員会の体制が決まりましたが、いよいよ新しい体制での議会が始まりました。

私は産業建設委員会の委員長を務めさせていただくことになりましたが、9月の台風18号は市内各地に大きな被害をもたらしていることからその一日も早い復旧に取り組んでいきたいと思っています。12月議会では議案と請願合わせて2件の案件を付託されており、その審査を含め頑張ります。



年末の風物詩「おもちつき」(佐山小)

## 12月議会

12月議会では報告案件4件、人事案件1件、条例案件15件(新規2・改正12・廃止1)、予算案件10件(補正)、その他11件に加え請願1件、意見書1件も上程されました。報告事項は(株)道の駅あいの土山の経営状況の報告他3件です。

人事案件は甲賀市教育委員会委員の山田喜一郎氏の任期満了に伴い同意をもとめるものです。

条例案件は15件あります。その内新規条例は3件でした。1件は甲賀市付属機関設置条例で、市の設置する付属機関について必要な事項を定めるものです。併せて付属機関の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例も上程されました。また、甲賀市固定資産税特別措置条例は、新たに資本投資し条件を満たした企業に対しその投下固定資産に対する固定資産税を3年間に渡り減免するもので、産業の振興および雇用機会の拡大

を図るとともに、地域経済の発展と市民生活の安定向上につなげるものです。同条例は産業建設常任委員会に付託され審査されることになりました。

予算案件の10件は補正予算で、平成25年度一般会計補正予算では台風18号による被害の復旧に関する予算や電気料金値上げに伴う電気使用料の追加、小中学校の耐震補強・大規模改造事業の予算等も追加されました。

その他案件の内7件は指定管理者の指定で、来年3月で指定期間が終了するものについて3年～5年の指定期間で指定するものです。

請願はPPP交渉からの撤退を求める請願で、甲賀市固定資産税特別措置条例とともに、産業建設常任委員会に付託されました。

今回の一般質問は25名で、ほとんどの議員が行います。今回は質問者が多く、当初予定されていた日程に1日追加され4日間となりました。

## 組合議会

甲賀行政組合議会の第2回臨時会が11月18日に開催されました。

臨時会では議長、副議長の選挙が行われ、議長には甲賀市の辻重治議員が、副議長には湖南市の望月卓議員がそれぞれ当選されました。また、監査委員には甲賀市の白坂萬里子議員が選任されました。甲賀行政組合の管理者は中嶋甲賀市長で、組合議員は甲賀市、湖南市から各5名、計10名となっています。



委員会当日に現地視察した衛生センター

## 特別警報発令の台風18号

9月の台風18号は市内各地に大きな被害をもたらしましたが、初めて発令された特別警報の中、野洲川を始めとする当日の状況を写真でお伝えします。



野洲川の増水（新岩上橋付近）



杣川の増水（多喜橋付近）

9月15日から16日にかけて土山町大河原では523mmの総雨量を観測しましたが、

信楽地域でも300〜400の雨が降り多くの災害が発生しました。また、市内各地でも多くの災害が発生しました。



佐治川の増水（小佐治地先）



農村集落排水処理場（和野巖峨）

9月16日の早朝、5時5分に初めての特別警報が発令されました。強い雨が降りしき

る中、明るくなるのを待たず野洲川の状況を確認に行きました。野洲川は今までにない増水でした。その後野洲



農地の冠水（和野地先）



農地の冠水（小佐治地先）

川から甲賀へ戻り、河川や道路、農地などの状況を確認しましたが、どこも水で溢れて

いました。また、到るところで道路が冠水し、河川や水路からの水で農地も冠水していました。（写真）



道路の冠水（佐山小玄関付近）



道路の冠水（佐山小学校前）

和田川の氾濫（岩室）



市道法面の崩壊（市道平海野線）



**編集後記** 今年は富士山の世界遺産登録や東京オリンピック開催決定等明るい話題もありましたが、甲賀市では台風による被害が市内各地でありました。来年はいい年になりますようお祈りいたします。